



名古屋市新事業支援センター

令和6年2月29日

児童発達支援施設「つなぐ」の 永島絹枝さんと当センターにて、今後の展開について打ち合わせを行いました。「つなぐ」は幼児を対象とした発達支援「療育」に強みがありますが、4月からは小学生にも対象を拡大します。

「療育」は、障害の可能性のある子供に、個々の発達に合わせて、困りごとの解決、将来の自立、社会参加を目指した総合的な支援をすることです。

大なり小なりの障害を持った子供の数は年々増えているようです。小さな頃からの「療育」的な専門の支援が効果的なようです。

ブログはこちら

https://h-navi.jp/support_facility/facilities/163543/blogs

